

NY マーケットレポート (2016 年 4 月 12 日)

NY 市場では、序盤に発表された米輸入物価指数が 9 ヶ月ぶりのプラスとなり、昨年 5 月以来 10 ヶ月ぶりの大きな上昇率となったが、市場予想は下回る結果となり、ドルはやや上値の重い動きとなった。しかし、米当局者が、「今年は少なくとも 3 回利上げの可能性はある」と発言するなど、タカ派的姿勢が示されたことを受けて、ドルは主要通貨に対して上昇する動きとなった。また、サウジアラビアとロシアは石油生産の凍結について合意に達するとの報道を受けて、原油価格が大きく上昇したことや、株価も反発となったことから、投資家のリスク志向が回復し、比較的安全資産とされる円を売る動きが優勢となった。

2016/4/12 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	108.21	108.41	107.89
EUR/JPY	123.69	123.81	123.08
GBP/JPY	154.27	154.64	153.52
AUD/JPY	82.63	82.87	81.87
EUR/USD	1.1431	1.1435	1.1401

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	108.42	108.12
EUR/JPY	124.00	123.44
GBP/JPY	155.53	154.22
AUD/JPY	83.14	82.58
EUR/USD	1.1465	1.1398

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15928.79	+177.66
ハンセン指数	20504.44	+63.63
上海総合	3023.65	-10.31
韓国総合指数	1981.32	+10.95
豪ASX200	4975.65	+44.11
インドSENSEX指数	25145.59	+123.43
シンガポールST指数	2814.65	+5.41

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6242.39	+42.27
仏CAC40	4345.91	+33.28
独DAX	9761.47	+78.48
ST欧州600	334.64	+1.77
西IBX35指数	8546.30	+48.70
伊FTSE MIB指数	17444.80	-277.86
南ア 全株指数	52059.76	+631.68

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	108.56	108.79	108.24
EUR/JPY	123.61	123.76	123.21
GBP/JPY	154.90	155.05	154.01
AUD/JPY	83.44	83.48	82.62
NZD/JPY	75.10	75.15	74.52
EUR/USD	1.1388	1.1413	1.1345
AUD/USD	0.7687	0.7691	0.7619

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17721.25	+164.84
S&P500	2061.72	+19.73
NASDAQ	4872.09	+38.69
日経225 (CME)	16065	+355
トロント総合	13581.42	+158.66
ボルサ指数	45090.67	+330.14
ボベスパ指数	52001.86	+1836.39

4/13 経済指標スケジュール

08:50 【日本】3月マネーストックM3
 08:50 【日本】3月国内企業物価指数
 09:30 【オーストラリア】4月ウエストバック消費者信頼感指数
 11:00 【中国】3月貿易収支(時間不確定)
 15:45 【フランス】3月消費者物価指数
 18:00 【欧州】2月鉱工業生産
 20:00 【米国】MBA住宅ローン申請指数
 20:00 【南アフリカ】2月実質小売売上高
 21:00 【ポーランド】2月経常収支
 21:00 【ポーランド】2月貿易収支
 21:30 【カナダ】3月住宅価格指数
 21:30 【米国】3月小売売上高
 21:30 【米国】3月生産者物価指数
 23:00 【米国】2月企業在庫
 23:00 【カナダ】政策金利発表
 03:00 【米国】米地区連銀経済報告[ページブック]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1260.90	+2.90
NY 原油	42.17	+1.81
CME コーン	365.50	+5.75
CBOT 大豆	936.25	+8.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.74%	0.70%
3年債	0.87%	0.83%
5年債	1.21%	1.16%
7年債	1.53%	1.47%
10年債	1.77%	1.72%
30年債	2.60%	2.56%

4/13 主要会談・講演・その他予定

・米10年債入札

NY 市場レポート

21 : 00

ドル/円 108.34 ユーロ/円 123.62 ユーロ/ドル 1.1411

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6196.24	-3.88	ダウ 先物ミニ	17507	+34
仏 CAC40	4308.39	-4.24	S&P 500 ミニ	2040.50	+6.00
独 DAX	9695.75	+12.76	NASDAQ 100 ミニ	4464.205	+12.75

出所：SBILM

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3 月ポーランド消費者物価指数 コア（前月比） 0.0%（予想 0.1%・前回 0.0%）

3 月ポーランド消費者物価指数 コア（前年比） -0.2%（予想 -0.1%・前回 -0.1%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

21 : 15

◀ 要人発言 ▶

カプラン・ダラス連銀総裁

- ・「そう遠くない将来に FOMC は行動する可能性も」
- ・「国外経済は成長減速、ドルは向かい風」
- ・「どこの国のマイナス金利も正常化止めてはならない」
- ・「中央銀行は政策において辛抱強く思慮深い姿勢を」
- ・「過剰な緩和には代償が伴う」

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

3 月米輸入物価指数（前月比） 0.2%（予想 1.0%・前回 -0.4%）
前回発表の-0.3%から-0.4%に修正

3 月米輸入物価指数（前年比） -6.2%（予想 -4.6%・前回 -6.5%）
前回発表の-6.1%から-6.5%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

《米輸出入物価》

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
全輸入	0.2	-0.4	-1.3	-1.2	-0.6	-0.3
石油	6.5	-6.5	-17.2	-10.5	-4.0	-0.2
非石油	-0.2	-0.1	-0.1	-0.4	-0.3	-0.4
食品・飲料等	-0.6	-1.6	0.7	-0.1	-0.2	-1.0
資本財	-0.1	0.0	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2
自動車・部品	0.1	-0.1	-0.2	-0.1	-0.1	-0.3
消費財	-0.3	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
全輸出	0.0	-0.5	-0.8	-1.1	-0.7	-0.2

農業・・・-2.5・・・0.6・・・-1.3・・・-0.9・・・-0.9・・・0.1
 非農業・・・0.3・・・-0.5・・・-0.9・・・-1.1・・・-0.7・・・-0.3
 食品・飲料等・・・-2.5・・・0.9・・・-1.4・・・-1.2・・・-0.7・・・0.5
 資本財・・・0.0・・・0.3・・・-0.1・・・-0.2・・・-0.1・・・-0.2
 自動車・部品・・・-0.2・・・-0.2・・・0.0・・・-0.1・・・-0.1・・・-0.1
 消費財・・・0.1・・・-0.1・・・-0.8・・・-0.4・・・0.0・・・-0.1

22:00

IMF が最新の世界経済見通しを公表

- ・「2016 年の世界成長率見通し 3.2% (従来 3.4%)」
- ・「2017 年の世界成長率見通し 3.5% (従来 3.6%)」
- ・「2016 年の日本の成長率見通し 0.5% (従来 1.0%)」
- ・「2016 年の米国の成長率見通し 2.4% (従来 2.6%)」
- ・「2016 年のユーロ圏成長率見通し 1.5% (従来 1.7%)」
- ・「2016 年の中国の成長率見通し 6.5% (従来 6.3%)」
- ・「日本は 2017 年に消費増税なら景気悪化と予想」

22:00

《 要人発言 》

ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁

- ・「政策は緩和し過ぎる方がまだましかもしれない」
- ・「賃金の伸びはこの先加速が予想される」
- ・「雇用は今年の早い段階で目標達成へ」
- ・「インフレ加速まで追加利上げ待つのが賢明」
- ・「インフレが勢いよく加速すれば、利上げ加速の必要も」
- ・「数ヵ月前より慎重に政策にアプローチ」
- ・「年後半入りに際し真の正常化が可能に」

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17592.74	+36.33
ナスダック	4836.53	+3.13

出所：SBILM

22:45

《 要人発言 》

ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁

- ・「金融政策正常化の継続を支持」
- ・「1-3 月期の米 GDP は弱い内容に」
- ・「25bp の追加利上げ、なおかなり緩和的」
- ・「マイナス金利導入のハードルは相当高い」

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月メキシコ外貨準備高（週次） 1776.76 億 USD（前回 1774.76 億 USD）



出所 : Bloomberg

23 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、原油相場の上昇を受けて投資家心理が改善し、主要株価は買いが先行した。しかし、米主要企業の 1-3 月期決算発表が本格化するのを前に、内容を見極めようと様子見ムードが広がり、その後はマイナス圏まで下落する動きとなった。

0 : 05

◀ 要人発言 ▶

ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁

- ・「エネルギー急伸すれば、より積極姿勢要する可能性も」
- ・「4 月含め全ての会合はライブに」
- ・「今年少なくとも 3 回利上げの可能性ある」

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) NFIB（全米独立事業者協会）が発表した 3 月の米中小企業楽観度指数は 92.6 となり、前月から 0.3 ポイント低下し、2014 年 2 月以来の低水準を更新した。最近発表された個人消費支出や、企業支出と同様に弱い基調となった。10 の構成指数のうち、6 指数が低下、4 指数は上昇だった。今後 6 カ月の業況感はかなり堅調で、資本投資に対する姿勢も改善する一方、労働市場に対する楽観度はやや後退した。

(2) 3 月の米輸入物価指数は、前月比+0.2%となり、9 カ月ぶりのプラスとなった。昨年 5 月以来 10 カ月ぶりの大きな上昇率となり、前年同月比では-6.2%となった。石油関連が値上がりしたことが、輸入物価全体の押し上げ要因となった。ただ、ほかの品目は依然として全体的に下落基調が続いた。

①石油・石油製品は前月比で+6.5%と 9 カ月ぶりのプラス、石油以外の品目は前月比-0.2%となった。

②品目別では、原油が+8.7%、天然ガスは-16.1%と2014年4月以来の大きな下落率、食品は-0.6%低下した。自動車・同部品は+0.1%と昨年7月以来のプラスとなった。

③国・地域別では、日本は+0.1%、メキシコ・中南米が+0.5%、カナダが+0.5%、EUは-0.1%、中国も-0.2%となった。

④輸出物価は、前月比横ばい。農産物は前月比-2.5%、農産物以外は+0.3%、自動車・同部品は-0.2%。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6242.39	+42.27
仏 CAC40	4345.91	+33.28
独 DAX	9761.47	+78.48
ストック欧州 600 指数	334.64	+1.77
ユーロファースト 300 指数	1315.65	+7.51
スペイン IBEX35 指数	8546.30	+48.70
イタリア FTSE MIB 指数	17444.80	-277.86
南ア アフリカ全株指数	52059.76	+631.68

出所：SBILM

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、主要産油国による増産凍結合意への期待で原油先場が大きく上昇したことを好感して、主要株価は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

1：00

米主要株価・中盤

ダウ 17692.25 (+135.84)、S&P500 2057.23 (+15.24) ナスダック 4851.29 (+17.89)

《欧州のポイント》

クーレ ECB 専務理事は、ギリシャ向けの強力な政策パッケージが必要との考えで IMF（国際通貨基金）と一致していると述べた。ツァカロトス・ギリシャ財務相は、国際債権団がギリシャの改革状況の審査を一時中断し、今週の IMF 会合終了後に再開すると明らかにした。ECB の報道官は、ギリシャ政府との協議ではすべての分野で「順調な進展」があったとしている。

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、原油価格が上昇となり、米国株も大幅上昇したことで安全資産としての需要が後退し、売りが先行した。午後の米国債入札を控えてポジション調整の売りも出やすかった。

午前の利回りは、30 年債が 2.59%（前日 2.56%）、10 年債が 1.76%（1.72%）、7 年債が 1.52%（1.47%）、5 年債が 1.19%（1.16%）、3 年債が 0.86%（0.83%）、2 年債が 0.72%（0.70%）。

2：00

《米財務省 3 年債入札》

最高落札利回り・・・0.890%（前回 1.039%）

最低落札利回り・・・0.745%（前回 0.900%）

最高利回り落札比率・・・7.57%（前回 19.32%）

応札倍率・・・2.72 倍（前回 2.71 倍）

3：00

《 経済指標の結果 》

3 月米財政収支 -1080 億 USD（予想 -1040 億 USD・前回 -1926 億 USD）



出所：Bloomberg

4：00

NY 金は、中心限月が前日比 2.90 ドル高の 1 オンス＝1260.90 ドルで取引を終了した。

4：15

NY 原油は、中心限月が前日比 1.81 ドル高の 1 バレル＝42.17 ドルで取引を終了した。

5：00

《 要人発言 》

ラッカー・リッチモンド連銀総裁

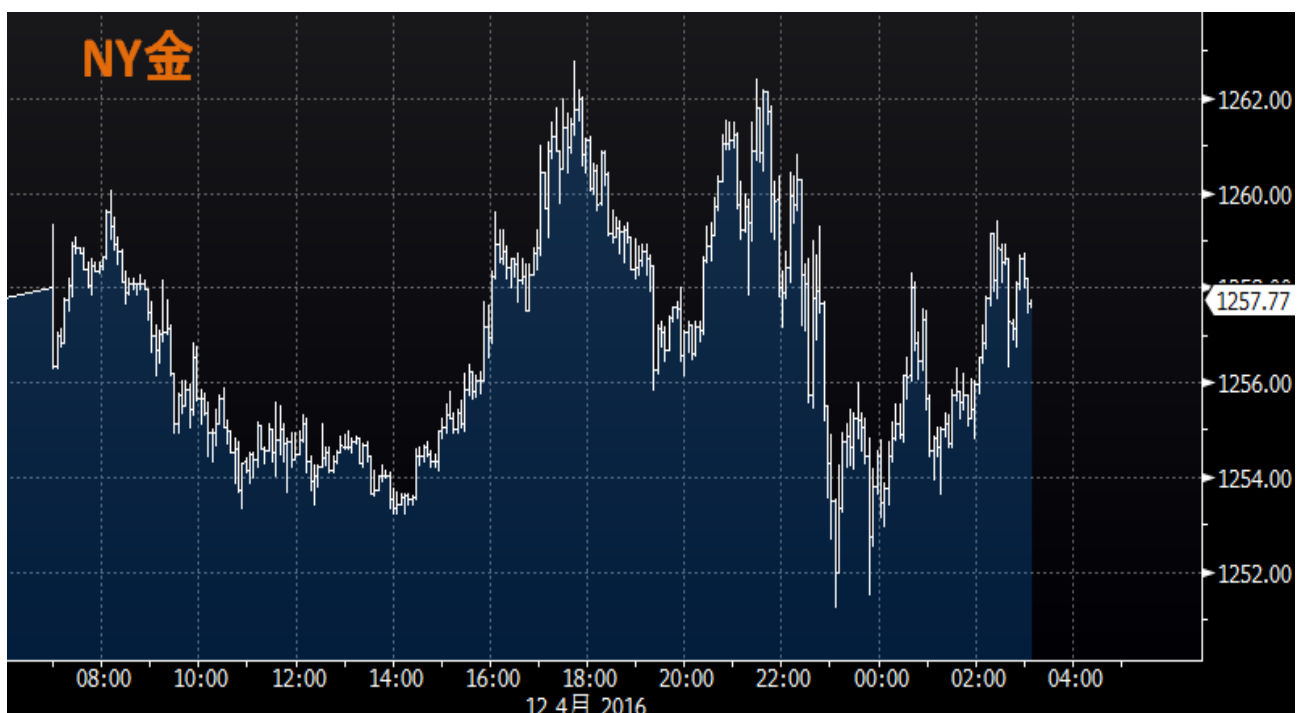
- ・「16 年インフレ率が平均でかなり 2 % に近くなると予想」
- ・「米国の雇用は力強く、コアインフレは上向きつつある」
- ・「過度の先送りは将来より急速な利上げ必要になるリスク」
- ・「FRB は緩やかな利上げという道筋維持すべきだ」

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1260.90	+2.90
NY 原油	42.17	+1.81

出所：SBILM

《 NY 金市場 》

NY 金は、IMF が今年の世界の成長率見通しを引き下げたことを受けて、比較的安全な資産とされる金を買う動きが先行した。ただ、ドルが主要通貨に対して上昇したのにつれてドルの代替資産としての需要が後退したことから売りも出て下げる場面もあった。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、主要産油国による会合で増産凍結が合意されるとの期待感から、買いが優勢となった。また、米 EIA の短期エネルギー見通しで、今年と来年の米原油生産予測を下方修正したことも押し上げ要因となった。終値ベースでは、昨年 11 月下旬以来約 4 ヶ月半ぶりの高値水準となった。



出所：Bloomberg

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17721.25	+164.84	17744.43	17553.57
S&P500 種	2061.72	+19.73	2065.25	2039.74
ナスダック	4872.09	+38.69	4879.60	4808.91

出所：SBILM

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、原油相場の上昇を受けて投資家心理が改善し、主要株価は買いが先行した。しかし、米主要企業の 1-3 月期決算発表が本格化するのを前に、内容を見極めようとする様子見ムードも出ており、マイナス圏まで下落する動きとなった。その後は、原油価格が一段の上昇となったこともあり、主要株価は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	108.56	108.79	108.24
EUR/JPY	123.61	123.76	123.21
GBP/JPY	154.90	155.05	154.01
AUD/JPY	83.44	83.48	82.62
NZD/JPY	75.10	75.15	74.52
EUR/USD	1.1388	1.1413	1.1345
AUD/USD	0.7687	0.7691	0.7619

出所：SBILM

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が予想を下回る結果となったことなどもあり、やや円買いが先行した。その後は原油価格や株価の上昇を受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、円が売られた。円は大半の主要通貨に対して軟調な動きとなり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。